

岩手ホスピスの会 入会のご案内



岩手ホスピスの会
(会のシンボルマークです)

ホスピス(緩和ケア病棟)とは

がん患者さんの痛みや不安を和らげ、尊厳ある人生を送れるように緩和医療・ケアを行う病棟です。現在岩手県内には盛岡 4、北上 1、奥州 1、一関 1 のホスピスがあります。(2025.4 現在)

広がる緩和ケア医療

岩手では 2006 年から 5 年間で相次いで 5 箇所ホスピスが設置されるなど緩和ケア医療の流れが広がっています。更に一般病棟や在宅でも緩和ケアが浸透し、一人でも多くのがん患者さんが痛みから解放される事が私達の願いです。

ホスピスは
ガンの病気による
激しい痛みや精神的な不安を
一つ、ひとつ、ひととき
「あなたやあなたの最愛の人が自分らしく過ごせるように
全面的にサポートし、体と心の痛みをやわらげます。
かけがえのない、ひとときを…」

あなたらしく
過ごすために



がん・緩和ケアなどの情報を 会員さんにお届けします

年 2 回発行する通信(会報)や最新のがん医療に関するセミナー、がん相談ホットラインやタオル帽子サロンなどにより、患者さんやご家族に必要な情報の発信、がんに関する様々な悩みに対応します。

患者の声を社会に発信します

「岩手ホスピスの会」 主な活動

- がん医療に関する最新情報の発信・相談対応
- がん患者の要望を集約し社会に発信
- 緩和ケア外来、施設ホスピス、在宅ホスピス、緩和ケアチームによる一般病棟での緩和ケア等の情報収集・発信・提言
- 緩和ケアに関する講演会・セミナー開催やアンケートの実施など、緩和ケアの普及・啓蒙活動
- 抗がん剤の副作用で脱毛に悩む患者さんを支援する「タオル帽子」作り活動

